

令和元年度第10回教育研究評議会議事要録

日 時	令和2年1月15日(水)13時37分～14時39分
場 所	第一会議室
出席者	石田学長, 藤井理事, 池田理事, 夏秋理事, 佐藤理事 塚本地域デザイン科学部長, 藤原評議員, 増田評議員 佐々木国際学部長, 磯谷評議員, 中村評議員 小宮教育学部長, 伊東評議員, 人見評議員 阿山工学部長, 入江評議員, 横田評議員 齋藤農学部長, 吉澤評議員 川田地域創生科学研究科長, 橋本基盤教育センター長
陪 席	溝口監事, 堀監事, 松金学長特別補佐

議事に先立ち、学長から、1月1日付けで小宮秀明教授を教育学部長に任命したことについて報告があった。

続いて、令和元年度第9回教育研究評議会議事要録(案)を確認し、原案のとおり承認した。

[議 題]

1. 教員人事について

資料1

- (1) 学長から、資料1-1に基づき、教員人事に関するAC期間中の対応事項等について説明があった。
- (2) 学長から、資料1-2に基づき、学術院(工学部)助教の採用に関する人事調整会議における選考経過について説明があった。
次に工学部長から、資料1-2に基づき、人事教授会における業績審査について説明があり、審議の結果、令和2年4月1日から令和7年3月31日の任期で採用することを承認した。
- (3) 学長及び基盤教育センター長から、資料1-3に基づき、基盤教育センター助教の採用に関する人事調整会議における選考経過について説明があり、審議の結果、令和2年4月1日から令和4年3月31日の任期で採用することを承認した。
- (4) 学長及び基盤教育センター長から、資料1-4に基づき、学術院(大学教育推進機構基盤教育センター)助教の再任に関する人事調整会議における再任経過について説明があり、審議の結果、令和2年10月1日から令和5年9月30日の任期で再任することを承認した。
- (5) 学長から、資料1-5に基づき、学術院(国際学部)特任助教の採用に関する人事調整会議における選考経過について説明があった。
次に国際学部長から、資料1-5に基づき、教授会における業績審査について説明があり、審議の結果、令和2年4月1日から令和3年3月31日の任期で採用することを承認した。
- (6) 学長及び夏秋理事から、資料1-6に基づき、バイオサイエンス教育研究センター特任助教の採用に関する人事調整会議における選考経過について説明があり、審議の結果、令和2年3月1日から令和2年3月31日の任期で再任することを承認した。
- (7) 学長及び藤井理事から、資料1-7に基づき、地域創生推進機構地域デザインセンター特任助教の採用に関する人事調整会議における選考経過について説明があり、審議の結果、令和2年2月1日から令和2年3月31日の任期で採用することを承認した。

2. 教育研究評議会から選出する会議委員について **資料 2**
学長から、資料 2 に基づき、教育研究評議会から選出する会議委員について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

3. 中期目標・中期計画の変更について **資料 3**
藤井理事から、資料 3 に基づき、中期目標・中期計画の変更について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

4. 令和元年度教員評価結果について **資料 4**
藤井理事から、資料 4 に基づき、令和元年度教員評価結果について説明があり、審議の結果、本資料については、素点のみの表であり、最終的な評価結果を示す表ではないため、改めて表の解説等を加えた資料を作成することとした。

[報告事項]

1. 夏のオープンキャンパス 2020 の日程について (案) **資料 5**
池田理事から、資料 5 に基づき、夏のオープンキャンパス 2020 の日程 (案) について報告があった。
なお、秋のオープンキャンパスの在り方については、引き続き検討していく予定である旨報告があった。

2. 博士後期課程改組の検討状況について **資料 6**
池田理事から、資料 6 に基づき、博士後期課程改組の検討状況について報告があり、教員調書の作成及び修士 1 年生を対象としたアンケート調査について、協力依頼があった。

3. 平成 30 年度決算検査報告の周知徹底について **資料 7**
堀監事から、資料 7 に基づき、平成 30 年度決算検査報告の周知徹底について報告があった。

4. 国立大学法人のマネジメント強化と監事の役割について **資料 8**
溝口監事及び堀監事から、資料 8 に基づき、国立大学法人のマネジメント強化と監事の役割について報告があった。

5. その他
工学部長から、机上配付資料に基づき、2月 21 日 (金) に開催される第 62 回最先端技術特別講演会宇都宮大学感性情報科学研究会 (UU-KIS) 講演会について報告があった。

以 上